

ヒトゲノム編集技術のガバナンスと基礎研究・臨床応用に関する委員会
(第25期第2回)
議事要旨

1. 日時：令和4年1月7日（金）13:00～15:10

2. 形式：オンライン会議

3. 出席：

参考人：

厚生労働省・厚生科学課 高江企画官

説明者：

哲学委員会いのちと心を考える分科会（24期）香川副委員長

委員：

阿久津幹事、加藤委員長、高橋委員、高山副委員長、武田幹事、土井委員、島菌委員、水野委員

事務局：増子、小川、福井（学術調査員）

欠席：岸田委員、古庄委員

4. 議事：

(1) 法制度整備に向けた準備状況について

- ・厚生労働省・厚生科学課 高江企画官より、準備状況の説明があった。

(2) 提言「人の生殖にゲノム編集技術を用いることの倫理的正当性について」について

- ・哲学委員会いのちと心を考える分科会（24期）香川副委員長より2020年8月に発出した提言「人の生殖にゲノム編集技術を用いることの倫理的正当性について」（哲学委員会・いのちと心を考える分科会）の作成の背景、現状認識、提言内容の紹介があった。

(3) その他

- ・加藤委員長より、2022年3月にロンドンで行われる予定の第3回ゲノム編集サミット The Third International Summit on Human Genome Editing について、延期となった旨報告があった。
- ・加藤委員長より、今後2か月に1回程度の頻度で開催することを予定する旨、発言があった。

以上